教室でのTeams利用手順について (教卓パソコン使用時)

Teamsで会議を始める前の準備

- マイク (ヘッドセット)の取り付け
- ・Teamsのインストール
- ・会議時に表示される警告画面について

マイク(ヘッドセット)の取り付け

必要なもの:マイク(ヘッドセット)、教卓の鍵 情報教育センターで貸し出せる学校のヘッドセットは緑色の端子がオーディオジャック、ピンク色がマイク ジャックとなっています。音声を入力するにはマイクジャックを接続する必要があるため、教卓パソコンの図 の位置に接続する必要があります。



マイク(ヘッドセット)の取り付け

③マイク端子を接続時、図のようにデバイスを選択する画面が出るため マイクを選択し、OKボタンを押してください。



・Teamsのインストール

①デスクトップの [◆Teamsの開始] をダブルクリックで実行します。(6/1までに設置予定です)



・Teamsのインストール

③Teamsインストール後、サインイン画面が表示されるため東海学園で使用しているメールアドレスを 入力して、サインインを押下します。(メールアドレスは入力されていることもあります)

例: 〇〇〇〇@tokaigakuen-u.ac.jp



Microsoft Teams Microsoft Teams Microsoft Teams Microsoft Teams Microsoft Teams Microsoft Mic	まれに読み込んでいますの 画面が被ってしまうことが あります。その場合は後ろ の画面をクリックすればサ インイン画面が前に来ます。
サインイン	
まだ Teams に参加していませんか 無料で登録	№ 詳細はこちら



④UniversalPassport等で使用するパスワードを入力してください。



・Teamsのインストール

⑤サインイン後に図のような表示が出るため、このアプリのみを選択してください。 完了するとTeamsの画面が開きます。



・会議開始時に表示される警告画面について

PCを起動して初めてオンライン会議(講義)を始める際に図のような表示が出ますのでキャンセルを押してください。



Teamsと面接授業の同時利用について

Teamsでの授業と対面での授業を実施する場合、大きく分けて2つのパターンが考えられます。

1、対面での授業は通常通りにすすめることを前提とし、Teams経由での受講者に対しては資料や動画などを提示 し、課題に取り組んでもらう方式(対面+オンデマンド方式)

※ポイント・特徴※

対面での授業を基本的に通常通りに実施することができます。 授業の前後にTeamsへの資料や動画の提示や課題提示を行う必要があります。

2、対面での授業を行いつつ、自宅で受講する学生はTeamsオンライン講義を通じて授業を「聞く」「見る」など 参加をする。(対面+オンライン講義)

※ポイント・特徴※

対面授業とオンラインを並行して行うことで、どちらで受講している学生も同じ程度の進行をすることができます。 ただし、授業の準備および進行としてTeamsを同時に利用するため、方法の確認や準備を事前に行うことが大切に なります。(教卓や持ち込みPCでのTeamsの動作確認や講義方法の事前確認を念入りに実施ください。)